

bauma 2025 ファイナルレポート

第 34 回 国際建設機械・建設資材製造機械・鉱業機械・建設車輛・建設機器専門見本市
2025 年 4 月 7 日～13 日
ドイツ / メッセ・ミュヘン

2025 年 4 月 13 日

bauma 2025 は新たな推進力を生み出し、未来への展望を切り拓く

Summary

- 200 を上回る国と地域から約 60 万人が来場
- 57 カ国から 601 社が出展
- 企業の経営層は、持続可能性、デジタル化、進歩における bauma の貢献を強調
- ドイツ国外からの来場者が大幅に増加



Facts & Data

会 期	4 月 7 日(月)～11 日(金) 9 時 30 分～18 時 30 分 4 月 12 日(土)8 時 30 分～18 時 30 分 4 月 13 日(日) 9 時 30 分～16 時 30 分
会 場	メッセ・ミュンヘン
主 催	メッセ・ミュンヘン (Messe München GmbH)
後 援	VDMA - ドイツ機械工業連盟 CECE - 欧州建設機械工業連合会
規 模	614,000 m ² (2022 年:614,000 m ²)
出 展 社 数	57 カ国から 3,601 社 (2022 年:60 ヶ国から 3,227 社)
来 場 者 数	200 カ国から約 600,000 人 (2022 年:200 ヶ国から 495,132 人)
主 な 出 展 品	建設機械・車輛・機器・工具、リフト、コンベヤー、コンクリート・モルタル処理・製造、型枠、足場、原料抽出・処理・鉱業機械、選鉱、建材用セメント・石灰・石膏製造、コンクリート・コンクリート製品・プレハブ構成材・石膏・石膏ボード製造機械・システム、アスファルト・予混合ドライモルタル・漆喰・スクリード・石灰砂岩・発電所残渣使用建材製造機械・プラント、駆動・流体技術、発電ユニット、付属品、予備・部品、サービス、検査、測定、プロセス制御技術 など
専 用 U R L	www.bauma.de (英語 / ドイツ語)

全ての見本市が必ずしも業界の指標となる訳ではないとはいえ、bauma は毎回その指標の役割を果たしている。建設機械、建設資材製造機械、鉱業機械、建設車両、建設機器の世界をリードする見本市 bauma が、4 月 7 日から 13 日までミュンヘン見本市会場で開催された。世界的な課題が山積するなか、bauma は業界の能力を鮮明に示した。bauma は、先駆的イノベーションと新たなパートナーシップの舞台であるだけでなく、着想の重要な源であり続けている。



200 以上から約 60 万人が来場し、57 国から 3,601 社が出展した bauma 2025 は、激動の時代にあって、安定した基盤と将来を見据えたプラットフォームであることが証明された。メッセ・ミュンヘンの CEO シュテファン・ルンメルは、「200 を超える国と地域から約 60 万人の来場者を迎えることができた。bauma は業界の心臓部であり、交流と人との出会いが、進歩と世界貿易にとって極めて重要であることを改めて示してくれた。ミュンヘン見本市会場は、業界全体に対して強い信頼感を醸成している」と述べた。

業界の鼓動、そして最新情報の宝庫

多くの出展者は、bauma が内容面でも意識面でも、特に持続可能性や将来のトピックに関して業界の先導役となっていることを確認した。

Sennebogen 社のオーナー Erich Sennebogen 氏は、「bauma 2025 は、当社 SENNEBOGEN の環境保護中心思想「green core」の体現に見られるとおり、業界の強い主張を示している。当方も業界各部門の予想をはるかに超える前向きな機運に満足している。そして、bauma の開催は、ドイツ国内はさることながら世界的に、建設業界だけでなくマテリアルハンドリング業界の復活にとっても、力強い刺激となっている」と述べている。

Zeppelin CAT 社のマネージング・ディレクター Holger Schulz 氏も、世界有数の見本市、そしてイノベーション・プラットフォームとしての bauma の重要性を強調して、「bauma には、ドイツ、ヨーロッパ、そして世界の建設・採掘業界で名の通った人物が一堂に会するなか、今回も業界をリードする見本市としての地位を確固たるものにし、業界の心臓部であることを証明した。今回の見本市開催の 7 日間は、正にアドレナリンラッシュの連続という時間であった。我々にとって bauma は、世界最高のセールスプラットフォームなのである。サステナビリティ、すなわち最新の駆動システムやエネルギー貯蔵ソリューションを備えた建設機械や建設現場のサステナブルな事業運営は、依然として重要なテーマであり、建設現場のネットワーク化や建設機械のネットワーク化といった分野においても同様に重要テーマとなっている」と述べている。

未来を見据えた課題に焦点

HAWE Hydraulik 社の CEO Wolfgang Sochor 氏も同様に、「bauma 2025 は、CO₂ 削減や代替駆動といったトレンドが業界に定着していることを印象付けた」と、明確な技術トレンドを確認している。Liebherr-International AG 社の取締役 Steffen Günther 氏は、「bauma では、駆動技術や自律走行など、将来の重要なテーマを数多く紹介している。我々にとって、bauma は単なる見本市ではなく、業界の未来を可視化して示すプラットフォームである。個人的に最も印象に残っていることは、



bauma のモットー「Hands on the future」である。これは、単なる言葉ではなく、我々の姿勢であり、お客様にも大変好評であった」と付け加えた。

世界にインパクトを与えるビジネス・プラットフォーム

このイベントでは、bauma が単なる商談の場であるだけでなく、何よりもビジネスの原動力であるという事実も強調された。

Doka 社の CEO Robert Hauser 氏は、「Doka と親会社の他のブランドとの合同出展は大成功であった。当社のイノベーションと今後の展開に対する関心は圧倒的なものであった。当社にとっての bauma は、将来のテーマを推進する上での最も重要なプラットフォームである。bauma は北米からアジアまで、建設業界の世界を一本に結びつけている。世界中の最も重要な顧客と、これほど短期間に、これほど多くの質の高いビジネスを展開することができる場所は、bauma をおいてほかにはない。今回は、これまでで最も成功した bauma であった」と、簡潔に思いを述べた。



VDMA 建設機械・建材プラント協会のマネージング・ディレクター Joachim Schmid 氏は、「見本市は大成功を収め、会員企業のビジネス上の期待を上回る点も多い。最近発表された連立協定と期待される投資パッケージを伴う新政府の樹立の予定は、欧州市場をより強く重視する傾向と同様に、前向きな勢いをもたらしている」と付け加えた。

国際的魅力と来場者の質

今年、見本市への出展申し込みは、その量だけでなく質にも特徴があった。このことは、特に国外からの出展者に顕著に表れていた。

タダノグループ(株式会社タダノ)代表取締役社長・CEO 氏家 俊明氏は、グローバル・プラットフォームとしての bauma の役割について、「bauma は、当社の最新技術やソリューションを世界中に紹介する絶好の舞台であり、世界中の顧客ほか業界関係者と直接ビジネス交流ができる貴重なイベントである」と述べる。そして、SCHWING/Stetter Group のマネージング・ディレクター Mehmet Varlik 氏も、その考えに同調して、「bauma 2025 は、見本市の初日から、世界中から集まった来場者皆の関心が非常に高いことに驚いている」と述べている。

bauma は、特にブラジル、ポルトガル、ルーマニア、オランダ、トルコ、スペインからの来場者数が大幅に増加した。とりわけ、中国からの来場者数も、bauma 2019 の最高記録を上回って増加した。

共に未来へ

変化の時代にあって、革新的な強さは、出会い・交流・協力の結果であることを、bauma は如実に示して



いる。Faymonville 社の CEO Alexander Fickers 氏は、「ミュンヘンで開催された bauma での 1 週間は、本当に素晴らしいものであった。世界中から集まった顧客やパートナーとの数え切れないほどの刺激的な会話が、このイベントは真のハイライトとなった。『イノベーションは、ビジョン、熱意、意欲を持った人々が集うことで生まれる』ということ、bauma は改めて教えてくれた」と締めくくった。

次回の bauma は、2028 年 4 月 3 日から 9 日にかけて、ドイツ・ミュンヘンで開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.bauma.de で

bauma 2025 出展者の声は[こちら](#)から



bauma 2025 主な日系出展社(50音順)

(株)アイチコーポレーション、(株)AIRMAN、オカダアイオン(株)、(株)カワサキプレジジョンマシナリ、(株)技研製作所、(株)クボタ、コベルコ建機(株)、(株)小松製作所(コマツ)、(株)コンセック、(株)シーエフワイヤーロープ、(株)島津製作所、住友建機(株)、住友重機械建機クレン(株)、西華産業(株)、(株)大同機械、(株)竹内製作所、(株)タダノ、(株)トプコン、トヨタ工機(株)、(株)中山鉄工所、ナブテスコ(株)、日本ニューマチック工業(株)、本田技研工業(株)、日立建機(株)、平戸金属工業(株)、(株)鶴見製作所、デンヨー(株)、古河ユニック(株)、(株)前田製作所、マックス(株)、丸善工業(株)、三笠産業(株)、三菱マテリアル(株)、(株)諸岡、ヤマモトロックマシン(株)、ヤンマー(株) ほか

次回予告

- 建設機械関連見本市 -

bauma CONEXPO INDIA 2026 2026 年 9 月 28 日～10 月 1 日 於:インド / Greater Noida
www.bcindia.com (英語)

bauma China 2026 2026 年 11 月 24 日～27 日 於:中国 / 上海
www.bauma-china.com (英語 / 中国語)

M&T EXPO 2027 2027 年 11 月 16 日～19 日 於:ブラジル / サンパウロ
www.mtexpo.com.br (英語)

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)